

高等学校教諭1種免許状（保健体育）

（別表第1を利用して取得する場合）

《取得に向けての条件等》 大学を卒業している

★お勧めの入学区分：正科生【スポーツ身体表現専攻】（在籍大学等がある場合はご相談ください）

① 教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める科目

*SC=スクーリング

免許法施行規則第66条の6 に定める科目区分	科目名	単位数		区分
		本学開設科目		
		総単位	SC	
日本国憲法	日本国憲法	2	0	必修
体育	スポーツ（1）	1	0.5(※)	必修
	スポーツ（2）	1	0.5(※)	必修
外国語 コミュニケーション	英語コミュニケーション（1）	2	0.5	いずれか 1科目必修
	英語コミュニケーション（2）	2	0.5	
数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	情報処理	2	0	必修
本学必修単位数合計		8	1.5	

①の 学費		正科生	科目等履修生
	授業料	40,000円	64,000円
	SC受講料	25,000円	25,000円
	合計①	65,000円	89,000円

※スポーツ（1）、スポーツ（2）のSC受講料は0.5単位=10,000円となります。
 ※「情報処理」は、「情報機器の操作」としての開設科目である。

② 教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数		区分	
			総単位	SC		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	体育実技	体づくり運動	1	1(※)	必修
		器械運動	1	1(※)	必修	
		陸上	1	1(※)	必修	
		水泳	1	1(※)	必修	
		サッカー	1	1(※)	必修	
		バレーボール	1	1(※)	必修	
		野球	1	1(※)	必修	
		柔道	1	1(※)	必修	
		ダンス	1	1(※)	必修	
		バドミントン	1	1(※)	選択	
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ原理	2	0.5	いずれか1科目必修	
		スポーツ心理学	2	0.5		
		スポーツ経営管理論	2	0.5		
		スポーツ社会学	2	0.5		
		体育史	2	0		
		運動学	2	0.5	必修	
	生理学（運動生理学を含む。）	生理学	2	0.5	必修	
		スポーツ生理学	2	0.5	必修	
		解剖学	2	0.5	選択	
	衛生学・公衆衛生学	衛生学	2	0.5	必修	
		公衆衛生学	2	0.5	必修	
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健概論	2	0.5	必修	
		救急処置法	2	1	必修	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	陸上演習	2	1	選択	
		球技演習	2	1	選択	
		武道演習	2	1	選択	
		ダンス演習	2	1	選択	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健体育科指導法Ⅰ	2	1	必修	
		保健体育科指導法Ⅱ	2	1	必修	
		保健体育科指導法Ⅲ	2	1	選択	
		保健体育科指導法Ⅳ	2	1	選択	
	本学必修単位数合計			29	15~15.5	

(注)「Ⅰ」「Ⅱ」「Ⅲ」「Ⅳ」は履修の順番を示し、例として「Ⅰ」を履修しないと「Ⅱ」を履修することはできません。
(同時履修可)

②の学費		正科生	科目等履修生
	授業料	145,000円	232,000円
	SC受講料	240,000~245,000円	240,000~245,000円
	合計②	385,000~390,000円	472,000~477,000円

※体育実技 10 科目（「体づくり運動」～「バドミントン」）の SC 受講料は 1 単位=20,000 円となります。

③ 教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数		区分
			総単位	SC	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理（中等）	2	0	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論（中等）	2	0.5	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育経営・学校安全論（中等）	2	0.5	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学（中等）	2	0	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	0.5	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（中等）	2	0.5	必修
相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	0.5	必修
	特別活動の指導法	特別活動の指導法（中等）	1	0.5	必修
	教育の方法及び技術／情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法・技術論（中等）	2	0.5	必修
	生徒指導の理論及び方法／進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（中等）	2	0.5	必修
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（中等）	2	0.5	必修
目す践教 るに育 科関実	教育実習	教育実習（中等）Ⅰ（1）	5	5	
		教育実習（中等）Ⅰ（2）	3	3	必修
	教職実践演習	教職実践演習（中等）	2	2	必修（4年次にのみ履修可能）
本学必修単位数合計			25	9.5	

③の 学費		正科生	科目等履修生
	授業料	125,000円	200,000円
	SC受講料	95,000円	95,000円
	合計③	220,000円	295,000円

④ 大学が独自に設定する科目

科目区分	本学開設科目			区分
	科目名	単位数		
		総単位	SC	
大学が独自に設定する科目	生涯学習論	2	0	選択
	道徳の理論・指導法（中等）	2	0.5	
	発達障害概論	2	1	
	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	0.5	
	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	0.5	
	ワーク・ライフ・バランス論	2	0	
	授業実践演習（中等）	2	0.5	
	アクティブラーニング演習	2	0.5	
	多様な生徒の支援演習	2	0.5	
	学校ボランティア（中等）Ⅰ	1	1	
	学校ボランティア（中等）Ⅱ	1	1	
本学必修単位数合計				

④の 学費	正科生		科目等履修生	
	授業料	0円		0円
	SC受講料	0円		0円
	合計④	0円		0円

- ⑤ ②・④の表の「必修」の科目、「1科目以上選択必修」で選択した科目以外の科目から**5単位以上**を修得し、
②・③・④の表の合計を59単位以上とすることが必要です。

⑤の 学費	正科生		科目等履修生	
	授業料	25,000～30,000円		40,000～48,000円
	SC受講料	5,000～50,000円		5,000～50,000円
	合計⑤	30,000～80,000円		45,000～98,000円

学納金

<2022年1月現在の学費>

項目		正科生	科目等履修生
①～⑤の 学費合計	授業料	335,000～ 340,000円	536,000～ 544,000円
	スクーリング受講料	365,000～ 415,000円	365,000～ 415,000円
	授業料・スクーリング受講料の合計 (別途以下の諸費用が必要)	700,000～ 755,000円	901,000～ 959,000円
保険料、施設 利用料	1科目 5,000円×必修9科目	45,000円	45,000円
学費以外 の諸費用	登録料（毎年必要）	5,000円	15,000円
	教職課程登録料	10,000円	10,000円
	教育実習費	50,000円	50,000円
入学時 諸費用	入学検定料	10,000円	
	入学金	30,000円	
	編入料（3年次編入）	20,000円	

(注) 教材費（科目により異なります）が別途必要になります。

(注) 科目を再履修する場合には費用がかかります。

(注) 学士取得（本学卒業）が必要な方は、別途その単位数分の学費や卒業の諸費用がかかります

(注) 年間登録料の納入時にお振込みいただく1科目分の学費（正科生は10,000円、科目等履修生等は16,000円）は、当該年度の履修登録科目（初回）の1科目分の学費に充当されるため（一部対象外科目あり）、履修登録科目のスクーリング単位数（SC単位数）によっては学費負担が少なくなる場合があります。